

不動産経済通信 2012年1月26日

タイトル

トーセイ、中計策定、流動化などを強化
—海外直接投資などグローバル展開を加速

記事概要

トーセイは、新中期経営計画「Next Stage 2014」策定した。既存事業の質的拡充と量的拡充が柱で、成長ドライバーとして流動化事業、開発事業、ファンド事業を強化。流動化事業や開発事業ではエンド向け商品展開で安定需要を取り込み、ファンド事業でグローバルフィールドへの進出を図る。

中計初年度となる12年11月期は、流動化事業では流動性の高い10億円以下の中小型物件への投資再開のほか、中古住宅を1棟で仕入れて賃貸・分譲するリスタイル案件の仕入れ・販売を加速する。開発事業では、渋谷区東(総戸数21戸)、渋谷区千駄ヶ谷(総戸数23戸)でマンション開発に着手、世田谷区岡本(40棟)、渋谷区初台(16棟)、千葉県鎌ヶ谷市(19棟)の戸建住宅が竣工予定。ファンド事業では、グループ初の海外拠点をシンガポールに設立。将来的にBSの5～10%の海外直接投資を目指してマーケティングを開始。約300億円がファンド期限を迎えるが、新規ファンド組成、リプレイス獲得で前期2,859億円のAUMを3,835億円にまで押し上げる。管理事業では、学校法人や量販店などの大型案件受注増を、賃貸事業では固定資産の90%超の稼働率維持などを掲げた。

※当社掲載記事のご紹介は、当社をご紹介いただいた記事の掲載内容を要約したものです。
情報源となる記事の一切は、トーセイ株式会社が作成したものではありません。

トーセイ株式会社 経営企画部

東京都港区虎ノ門4丁目2番3号 虎ノ門トーセイビル

Tel 03-3435-2864 Fax 03-3435-2866

URL:<http://www.toseicorp.co.jp> Mail:pr-tosei@toseicorp.co.jp